

【ワークシート『高齢者雇用の自社分析』の記入例】

【ワークシート】

高齢者雇用の自社分析

【自社の高齢者雇用のタイプは？ 】

- A. 高齢者積極活用タイプ
- B. 制度整備推進タイプ
- C. 自然運用タイプ
- D. 無関心タイプ

1

P.16～P.18の「高齢者雇用の現状チェックリスト」より、自社の高齢者雇用のタイプを診断する

【自社の高齢者雇用推進上の重点課題は？ 】

- 課題1. 高齢者が働くために必要な職業能力を高める
- 課題2. 若年者の育成に高齢者のマンパワーを活用する
- 課題3. 高齢者が働きやすい職場づくりを通じて生産性の高い職場を実現する
- 課題4. 高齢者の雇用管理のレベルアップを図る
- 課題5. 高齢者雇用についての関心を高める

2

更にP.19～P.21の高齢者雇用のタイプについての解説を参考に、自社の高齢者雇用推進上の重点課題について考え、あてはまる項目にチェックを入れる

【自社には具体的にどのような取り組みが必要か？】

- ① 高齢者の育成力を強化するための研修を実施する
- ② 高齢者が後輩の教育を効果的に進められるようにするために業務マニュアルを整備する
- ③ 高齢者が安全に働けるよう、まずは、職場環境の整理、整頓を実施する

3

自社にとって何が重点課題になるのか、また、具体的にどのようなことに取り組むことが必要かについて社内で検討し、記入する

高齢者雇用の自社分析

【自社の高齢者雇用のタイプは？ 】

- A. 高齢者積極活用タイプ
- B. 制度整備推進タイプ
- C. 自然運用タイプ
- D. 無関心タイプ



【自社の高齢者雇用推進上の重点課題は？ 】

- 課題1. 高齢者が働くために必要な職業能力を高める
- 課題2. 若年者の育成に高齢者のマンパワーを活用する
- 課題3. 高齢者が働きやすい職場づくりを通じて生産性の高い職場を実現する
- 課題4. 高齢者の雇用管理のレベルアップを図る
- 課題5. 高齢者雇用についての関心を高める



【自社には具体的にどのような取り組みが必要か？】